

変わらぬ友好交流と更なる進展を約束

美祢市友好交流訪問団、台湾南投県と水里郷の新首長を表敬訪問

◆背景と目的

市では、平成23年11月に台湾南投県と、平成25年4月に南投県水里郷と、「友好交流の促進に関する確認書」を締結し、訪問団の相互派遣や中学生のホームステイ、中学校の姉妹校締結など、友好交流を深めてきました。

こうした中、平成26年11月の台湾統一地方選挙により、台湾南投県の県長（県知事）に林明溱（リンメイシン）氏、南投県水里郷の郷長（市長）に陳癸佑（チンキュウ）氏が新しく就任されたことから、村田市長を団長とする9人の友好交流訪問団は、1月30日金、今後の変わりない友好交流とその更なる進展を図るため、台湾南投県政府と水里郷公所を表敬訪問しました。



水里郷公所での挨拶。
左から江前郷長、林主席、陳郷長、
村田市長

◆水里郷公所

水里郷公所では、陳郷長、南投県水里郷民代表会の林志郎（リンシロウ）主席（議長）をはじめ、前郷長の江龍漢（コウリュウカン）氏にも面会しました。

会談の中で、陳郷長は「相互の協力でより良い方向に進んでいきたい。」と話され、村田市長は「両国の未来の懸け橋となる若い世代の交流を継続していきたい。また、美祢市と台湾の新たな絆である美祢ランタンナイトフェスティバルの更なる発展のため、お力を賜りたい。」と述べ、今後の変わりない友好交流と更なる進展を約束しました。



昨年8月に村田市長宅にホームステイした中学生と再会。

「美祢市の皆さんにとても優しくしてもらい、一生の思い出になりました。」と話されました。



徳並議員は幼稚園に「けん玉」を寄贈



議会同士の交流を深める
秋山議長（右）と林主席（左）

◆南投県政府

南投県政府での会談の中では、林県長が「南投県と山口県・美祢市には共通の文化があり、現在の深い関係を大事にしたい。」と話され、村田市長は「台湾からの支援のおかげで美祢ランタンナイトフェスティバルが大成功し、美祢市と台湾の距離もまた一段と縮まった。今後も変わりない友好交流を進めて行きたい。」と述べました。

また、村田市長が村岡山口県知事から託された、当選を祝すメッセージを林県長に手渡しし、「南投県と山口県の友好交流が、今後美祢市と同様に深まることを希望する。」と述べました。



更なる友好交流の進展を誓う
村田市長と林県長（右）



村岡山口県知事からのメッセージを渡す村田市長

地域振興

Mineにぎわいステーション開所

JR美祢線の美祢駅を改修したMineにぎわいステーションが2月6日金から開所となりました。

Mineにぎわいステーションは、市の重点プロジェクトとして強力に推進するトリプルエンジン（国際交流の推進、六次産業化の推進、ジオパーク活動の推進）について積極的な情報発信等を実施し、にぎわいを創出することでJR美祢線の利用促進及び市内全域の活性化とイメージ・認知度の向上を図ることを目的として、整備されました。

運営については、市から委託された（一社）美祢市観光協会が行い、施設の一部は、美祢市女性団体連絡協議会が駅を利用する人へのおもてなしとして四季折々の展示を行うスペースとして活用されます。



なお、当日は開所に併せてミネコレクション試食会とMineにぎわいステーション見学会が開催され、来場された皆さんへミネコレクション認定商品が振る舞われました。

試食された皆さんも認定された味に納得された様子でした。

Mineにぎわいステーション概要

専属の職員が常駐し、展示物や観光情報の案内、ミネコレクションの購入受付（販売取り次ぎ）及び各種ツアー申込受付等を行います。

所在地	美祢市大嶺町東分3408-5
営業時間	9時～18時
休業日	4月1日～11月30日 無休 12月1日～3月31日 毎週火曜日
問合せ先	[電話] 0837(53)4260 [メール] nigiwai@cable.ne.jp

【地方自治功労】旭日単光章 友永 清 氏 [元美東町議会議員]

この度の友永さんの受章は、平成3年から3期12年にわたり、旧美東町議会議員として経済建設委員長、総務委員長などを歴任され、町行財政の健全化や地域医療の充実に尽力された永年の功績が認められたものです。

なお、受章を機に、友永さんから市に寄附金を頂きました。頂いた寄附金は、有効かつ適切に活用させていただきます。



まちかどホットライン

2/1 第33回美祢市美東町駅伝競走大会

この大会は合併後の美東地域の活性化を目指し、地元体育振興会を中心とした、手作りの駅伝競走大会です。

小学生から一般まで総勢70チームの参加がありました。

今年は明治維新に大きな影響を与えた「大田絵堂戦役150周年」にあたります。維新の志士が駆け抜けた大地を選手の皆さんが元気よく駆け抜けました。



2/15 秋吉台山焼き実施

2月15日回、秋吉台の春を告げる風物詩である山焼きが実施されました。

地域住民やボランティア約750人と市職員約150人、消防職員・消防団員約200人が動員された中、9時30分の号砲を合図に約1,500haの秋吉台に火が放たされました。

燃え広がる炎が秋吉台を包む光景に、観光客の皆さんも歓声を上げ撮影を行っていました。

